

協力会員募集中！

特集

ひかりファミリー・サポート・センター

子育て期は、仕事や育児に一生懸命で、パパ、ママはなかなか自分だけの時間を持つことが難しい時期です。そんなパパ、ママを地域で支援するひかりファミリー・サポート・センターでは、こどもの送迎や預かりなどに協力してもらう協力会員を募集しています。

「おっぱい都市宣言」のまち光市で、一緒に子育て家庭を応援してみませんか。



ひかりファミリー・サポート・センター

(ファミサポ)とは

ファミサポは子育てを手伝ってほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(協力会員)が会員として登録し、地域で子育てを支え合う会員組織です。

依頼会員から放課後児童クラブなどへの送迎や、保護者不在時の預かりなどの依頼が入った際は、ひかりファミリー・サポート・センター職員(アドバイザー)が要望に合致する協力会員へ引き継ぎ、相互理解のもとで活動を行います。

会員の種類は3種類

【依頼会員】

生後3か月～小学校6年生のこどもがおり、子育ての援助を受けたい人

【協力会員】

子育ての援助がしたい、健康で積極的に活動できる20歳以上の人

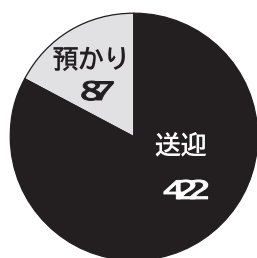
※保育に関する資格や経験は必要ありません。

【両方会員】

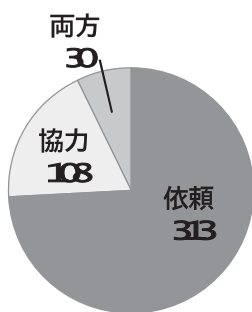
用事があるときには援助を受けたけれど、余裕があるときには援助をしたい人

ひかりファミリー・サポート・センター会員数と依頼件数

※令和5年度実績



依頼内容ごとの件数



会員数

協力会員を募集します

ひかりファミリー・サポートセンターは、協力会員の皆さんの活動に支えられて運営しています。令和5年度の活動件数は509件、協力会員は108人が登録していますが、会員の年齢構成に偏りがあり、会員1人あたりの負担が増加傾向にあります。

今後も安定的に運営していくためには、協力会員を幅広く募集し増やしていく必要があります。

ファミサポに関するさまざまな疑問や依頼の流れをご紹介しますので、多くの皆さんのご登録をお願いします。

協力会員について

教えて！

Q 活動前の事前顔合わせって？

A 依頼内容の確認やこどもの性格、好みなどを知るために行うものです。

Q 登録後、依頼があった時

は必ず活動しないといけないの？

A 依頼内容（日時、活動内容など）によって、活動する、しないを選択でき、「できることを、できるときに」お手伝いいただきます。

Q 協力会員になるには、何か資格が必要なの？

A 資格や経験は不要です。

運転することが好きなら送迎を、こどもと遊ぶことが好きなら預かりをなど、得意なことを生かして活動いただくことができます。

※ひかりファミリー・サポートセンターでは、年に数回、活動時に役立つ講習会や交流会を開催しています。

Q こどもの送迎時など、事故にあった場合の保険はあるの？

A 家具の損傷や送迎時の事故などに備えて、協力会員とこどもを保障する保険に加入しています。

※会員負担はありません。

□実際の依頼の流れ



※活動の終了時に1時間につき500円の報酬（サポート報酬）を、依頼会員から協力会員へお支払いいただきます。基本時間（8時～18時）以外の時間や土・日曜日、祝日は報酬額が変動します。

新規協力会員の募集や会員の利便性向上の取組

【新規登録プレゼント】

令和6年度に新規で協力会員に登録し、活動（幼児安全法講習会を含む）をした人に、商品券や光市産のお米など2000円相当の記念品をプレゼントします。詳しくは市を



市

ご確認ください。

【ファミサポ専用LINEの開設】

ひかりファミリー・サポート・センター専用のLINE公式アカウントを開設しました。

依頼や報告、ちょっとした気づきや質問など、使い慣れたツールを使ってアドバイザーとやり取りができるので大変好評です。

利用時も
安心！

リフレッシュにも
使えるよ！

ファミサポ協力会員さんにインタビュー！



矢野多江子さん（ファミサポ活動歴 17 年）

両方会員として入会し、現在は協力会員として活動する矢野さんにファミサポの魅力をお話いただきました。

何もかもが初めて

私が始めたファミサポ生活

インタビューのお話しをいただき、いつの間にかファミサポ会員として 17 年目を迎えていることに驚いています。

第 1 子の子育てに奮闘していた時、子育てサークルでファミサポの活動を知りました。

自分の子が同じ年の子どもたちと仲良く遊んでくれると嬉しいなという期待と、

いつか私も誰かにサポートをお願いするタイミングがあるかもしれないという不安、何もかもが初めてな子育て初心者の方は、そんな思いでファミサポ両方会員を申し込んだのを覚えています。

今ではその子も高校生となり、妹と弟もできてみんなファミサポの環境を楽しみながらすくすくと育ってくれました。

下の子が中学生となり、依頼会員としての登録を終え、今も協力会員として活動が続いているのも、私以上に子どもたちが活動を楽しみにしてくれていることが大きいかもしれません。

お手伝いをする中で、子どもたちに芽生えるさまざまな感情を肌で感じながら、我が子の成長を誇らしく、そして嬉しく思いながら、

私自身楽しく活動させてもらっています。

ママが笑顔だと

子どもはもっと笑顔になれる

子育てに一生懸命な時は、「ママだから…」と自分に言い聞かせることも多くなり、ファミサポを利用してほいすです。「ちょっとだけリフレッシュしたいな」そんな時に頼れる制度、それがファミサポです。

無理せず、頑張りすぎず、時には美容院やショッピング、友人とのランチなど休憩を挟みながら、子育てを思いっきり楽しんでほしい。ママの笑顔は子どもを笑顔にする一番の魔法です。そして私はこれまでたくさんの笑顔に出会いましたが、毎回、協力会員でよかったな、嬉しいな、これからも続けていきたいなと思います。子どもが好きな人はぜひ一緒に活動してみませんか。

子育て家庭の笑顔を増やしていくために

子どもを中心とした

つながりの構築

現在、全国的な少子高齢化や核家族化の進行などにより、市においても、希薄になりつつある人と人のつながりや、地域間の交流の再構築が求められています。

こうした中、地域の「子ども」をまんやかに、地域住民が地域の子育てを見守り、支え合うことで、地域の人々がゆるやかにつながっていくボランティア活動（有償）のファミリィ・サポート・センター事業は、地域の「わ」によって、子どもは安心を、そして、保護者はやすらぎを、協力する地域の人は癒しを感じることが出来る事業です。

協力会員さんインタビュー

協力会員を始めて1年が経つ
長岡さんご夫妻に活動の感想を
お聞きしました。

※ファミサポ職員：職
綾子さん：綾、雅文さん：雅

自分たちができる範囲で

できるサポートを

職 お二人にご登録いただいた
て1年と少しになりますが、
きつかけをお聞きしてもよ
ろしいですか？

綾 市ホームページを拝見し
ていた際、偶然ファミサポ
の活動を知ることとなり、
夫に相談したのがきっかけ
です。

雅 二人とも子どもが大好き
なのですが、やはり不安も
あり、まずは詳しい話を聞

いてみようということにな
りました。

綾 アドバイザーに詳しくお
話を伺い、「自分たちが
できる範囲でできるサポー
トを」と背中を押してい
ただいたので二人で始めて
みました。

職 実際に活動されてみてど
うですか？

綾 こどもたちも私たちも初
回は緊張します。しかし、
お喋りを重ねるうちにお互
い自然に笑みがこぼれ、そ
んな瞬間がとても嬉しいで
す。「こんなお喋りもでき
るようになったのね」とこ
どもたちの成長に寄り添え
ることが本当に幸せです。
雅 自宅での預かりや、放課
後児童クラブへの送迎など、
夫婦で分担しながら楽しく
活動できています。私はお
寺の住職で、本堂と一緒に
過ごすこともあり、はじめ
て見る異空間にこどもたち
も興味津々で、彼らの率直
な感想に改めて気づかされ
ることもあります。



子育てを頑張るお父さん、

お母さんへ

綾 「知らない場所で知らない
人にこどもを預けるのって
どうなのかな」と不安に思
う人は多くおられると思い
ます。それは、お父さん、
お母さんは当然のこと、こ
どもも、そして私たちも同
じです。

ファミサポは最初の依頼
時に、アドバイザーも交え
て顔合わせをするので、安
心して利用できます。制度
についても丁寧に教えても
らえるので、まずは相談し
てみましょう。皆さんの助
けになるはずです。

〜できることを

できるときに〜

市の希望の光である「子」
を、その家族とともに地域
で支えていくため、皆さん
に、ファミサポの協力会員
にご登録いただき、活動で
きる範囲で、可能な時に活
動してみませんか。

多様化していくニーズに
対応していくためには、継
続的に協力会員を確保して
いくことが不可欠です。

わたしたちとともに、子
育て家庭の笑顔を増やして
いくために、皆さんのお力
を貸していただけないで
しょうか。

少しでも興味を持たれた
人は、まずはひかりファミ
リー・サポート・センター
にお電話ください。

☎ひかりファミリー・サ
ポート・センター(あいぱー
く光)

☎0833-74-3016